各 位

神奈川県川崎市高津区坂戸 3-2-1 オンコセラピー・サイエンス株式会社 代表取締役社長 冨田 憲介 (コード番号 4564 東証マザーズ) (問い合せ先)管理部長 西島雄一 電話番号 044 820 8251

新生血管阻害剤 OTS102 第 相臨床試験開始のお知らせ

当社は、本日独立行政法人医薬品医療機器総合機構に対し、新生血管阻害剤 OTS102 第 相臨床試験の治験計画届書の提出を行い受理されましたので、お知らせいたします。

今後速やかに治験を実施する医療機関と契約を締結し、第 相臨床試験の患者登録を開始いたします。

悪性腫瘍(がん)は、際限なく増殖して周辺の正常組織を破壊するとともに、近くにあるリンパ節や遠く離れた臓器にも転移します。がんが、このように成長して生命を脅かすような存在となるためには、自らを養うための酸素や栄養素を運ぶ血流が豊富であることが必要です。そこでがん細胞は、いろいろな因子を分泌することにより新しい血管を増やす機能を持っています。この機序を妨害して腫瘍の成長を阻むことができるのが新生血管を阻害する薬剤(新生血管阻害剤)で、新しい考え方のがん治療薬として近年注目を集めております。

OTS102 は上に述べた新生血管阻害剤の一種ですが、これまでに他社にて開発されてきたものとはまった〈違う作用機序を利用したものです。OTS102 は、血管新生に関わる重要な遺伝子群のうち腫瘍組織周辺にある多くの新生血管に発現しているVEGF-R2というタンパクの一部からなる薬剤で、これを投与することにより腫瘍への血流を供給している新生血管に対する強い免疫反応が誘導されて抗腫瘍効果の得られることが動物実験で示されています。また、がん周辺にはVEGF-R2を持つ新生血管が多数存在する反面、通常の成熟化した正常血管はVEGF-R2をほとんど持たないことから、OTS102 はがん増殖に関与する新生血管に対してのみ免疫反応を選択的に誘導できる副作用の少ない薬剤になることが期待されております。

今回の治験計画届書の提出により、弊社は OTS102 の日本国内における販売権を持つ扶桑薬 品工業株式会社より、契約に定められた開発マイルストーンを受領いたしまします。

なお、現時点における平成18年3月期の当社の業績の見通しに与える影響はありません。